

(テーマ名) 各種環境計測とその高精度計測法に関する研究

(シーズ概要)

最近の流体計測は、PIV（粒子画像速度計測法）システムや各種プロファイラーなどのように、非接触で2次元（または3次元）の流速分布を瞬時に得るなど、急速に進歩している。第1に、このような最新の流体計測手法を用い、流体や熱の移動現象について、模型実験を使って研究している。第2に、ダム貯水池などの現場における水環境計測を実施することによって、水質改善のための曝気循環装置に関する開発研究を行っている。第3に、大学周辺の気象観測を行うことによって、局地気象観測・予測に関する研究を実施している。第4に、河川における水門などの土木装置の振動計測なども行っている。いずれも「環境」に深く関連する分野に限定し、産業界に役立つ情報を提供することを目的としている。

(研究成果の産業への展開例)

熱流体計測は、機械、土木、環境、医療など、様々な分野で利用されている。計測機器の性能向上によって計測精度が向上し、従来まで計測できなかった現象が容易に計測できるようになっている。今後も広範な分野で有効に活用されることが予測されるので、上記研究成果の提供だけでなく、計測代行や、技術の提供のなど、広く展開したいと考えている。

研究者データ

<p>■氏名：中田 亮生 （なかた あきのり）</p>	<p>■キーワード： 流体計測、模型実験、フィールド計測、気象観測・予測、振動計測</p>
<p>■大学：大阪電気通信大学</p>	<p>■メッセージ： 活発な交流によって本学の研究成果が産業界に有効に活用されることを期待しています。</p>
<p>■学部：工学部</p>	
<p>■専攻・学科：環境科学科</p>	
<p>■職制：准教授</p>	
<p>■E-mail：a-nakata@isc.osakac.ac.jp</p>	
<p>■URL：—</p>	

産学官連絡窓口

<p>■大阪電気通信大学 研究支援室</p>	
<p>■住所：〒572-8530 大阪府寝屋川市初町18番8号</p>	
<p>■TEL：072-824-1131（代）、072-820-3827（直）</p>	<p>■FAX：072-820-9012</p>
<p>■E-mail：ken-shien@isc.osakac.ac.jp</p>	
<p>■URL：http://www.osakac.ac.jp/</p>	